

② テスト用替え問題例（新単元向け）

一年『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」

〔テストを作成するときの教科書引用箇所〕

P128・⑨「では、シジュウカラの～」P130・⑨「取ったのかもしれませんが。」

*128⑬「そこで」を空らん

○128⑨「では、シジュウカラの『ジャージャー』と鳴き声がへびを示す『単語』であるかどうかを調べるには、どうすればよいのでしょうか」とあ

(1) 筆者は、『ジャージャー』という鳴き声」の持つ意味として、他にどのような可能性があると考えましたか。次の文の空らんにあてはまる言葉を二十字以内で書きぬきなさい。

シジュウカラが□□という可能

〔正解〕単なる恐怖心から鳴き声を発している

(2) 筆者が行った実験を、次のようにまとめました。空らんにあてはまる言葉を、十五字以内で書きぬきなさい。

へびのいない状況で、あらかじめ録音しておいた鳴き声を聞かせ、シジュウカラが□□を示すかどうかを観察する。

〔正解〕へびを警戒するようになしぐさ

○128⑬の空らんにあてはまる言葉として最も適切なものを、次から選びなさい。

ア なぜなら

イ そこで

ウ つまり

エ すると

〔正解〕イ

○128⑥「シジュウカラの行動変化」とありますが、次の文の空らんにあてはまる言葉を、それぞれの場合のシジュウカラの行動を、あとから一つずつ選びなさい。

A 「ジャージャー」という鳴き声を聞かせた場合

B 「ピーツピ」という鳴き声を聞かせた場合

C 鳴き声を流さなかった場合

ア つがいのもう一羽が「ジャージャー」と鳴いた。

イ 首を左右に振っては、しきりに周囲を警戒した。

ウ 地面をじつと見たり、巣箱の穴をのぞいたりした。

エ 警戒行動らしきものを示すことはほとんどなかった。

〔正解〕A ウ B イ C エ

「読むこと」テスト用替え問題
学年ごと約11題材 (Word)

古文・漢文テスト

1 歴史的仮名遣い／竹取物語

名前

年

組

番

100点

秀学社版

1 「歴史的仮名遣い」 次の歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

5点×9

- ① あはれ
- ② くちをし
- ③ まうす（申す）
- ④ おほかた
- ⑤ いみじう
- ⑥ けふ（今日）
- ⑦ せむかたなし
- ⑧ こゑ（声）
- ⑨ にほひ

2 次の古文を読み、あとの問いに答えなさい。

5点×11

古文・漢文テスト 10回 (PDF)

(1) 「歴史的仮名遣い」——線A「いふ」、イ「よろづ」、ウ「使ひ」、エ「なむ」、オ「みたり」を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

- | | |
|---|---|
| ア | イ |
| ウ | エ |
| オ | |

(2) 「古語の意味」——線①「あやしがりて」、②「いと」、③「うつくしうて」の意味を書きなさい。

- | | |
|---|--|
| ① | |
| ② | |
| ③ | |

(3) 「動作の主体」——線A「寄りて見るに」はだれの動作ですか。古文中の漢字一字で書きなさい。

(4) 「助詞の省略」——線B「筒の中光りたり」を現代語訳するとき、「筒の中」と「光りたり」の間に補う助詞を一つ書きなさい。

筒の中 □ 光っていた

(5) 「文学史」 竹取物語が成立した時代を書きなさい。

（ ） 時代

今は昔、竹取の翁といふものありけり。

野山にまじりて竹を取りつつ、よろづのことに使ひけり。名をば、さぬきの造となひひける。

その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてみたり。

（「竹取物語」より）

漢字・語句テスト

1 部首／行書

名前

年 組 番

秀学社版

100点

1 〔部首〕 A群とB群からそれぞれ一つずつを組み合わせることができる漢字を、四つ書きなさい。

A群(部首)

B群

イ 頁
金 イ
之 厂

失 央
刀 占
予 直

4点×4

2 〔部首〕 次の漢字の部首名をア～カから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 裸 () ② 快 ()

③ 畑 () ④ 利 ()

ア ひへん

イ リつとう

ウ リっしんべん

エ のぎへん

オ た

カ ころもへん

4点×4

漢字・語句テスト 20回分 (PDF)

5 〔部首〕 次の漢字の部首をそれぞれア～ウから選び、記号で答えなさい。

① 放 [ア] イ方 ウ文 ()

② 突 [ア] イ穴 ウ大 ()

③ 視 [ア] ネ イ見 ウル ()

④ 蒸 [ア] サ イ了 ウ心 ()

6 〔行書〕 次の各問いに答えなさい。

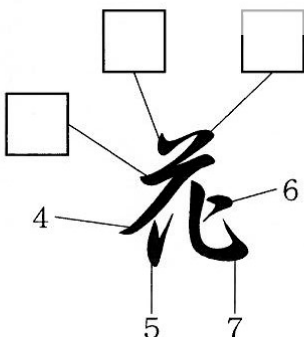
① 「桃」を行書で書いたものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 挑 イ 桃 ウ 跳 エ 眺 ()

② 「祝」と同じ部首をもつ漢字を次の行書の漢字から選び、記号で答えなさい。

ア 複 イ 秋 ウ 祖 エ 梓 ()

③ 「花」を行書で書く場合の1～三画目の筆順を、□に書きなさい。



完答 4点

4 〔部首〕 次の部首の漢字を□から選んで書きなさい。

① 紙 () ② 写 ()

③ 床 () ④ 投 ()

① にくづき () ② つきへん ()

③ こぎとへん () ④ おおぎと ()

4点×4

④ 次の行書を楷書で書いたときの総画数を、漢数字で書きなさい。

ア 福 () 画 イ 組 () 画

4点×2

明 防 服 眠 部 腹

漢字・語句テスト

1 部首／行書

名前

年 組 番

100点

秀学社版

1 〔部首〕 A群とB群からそれぞれ一つずつを組み合わせることができる漢字を、四つ書きなさい。

A群(部首)

B群

イ 頁
金 イ
之 厂

失 央
刀 占
予 直

4点×4

2 〔部首〕 次の漢字の部首名をア～カから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 裸 ()

② 快 ()

③ 畑 ()

④ 利 ()

ア ひへん

イ リつとう

ウ リっしんべん

エ のぎへん

オ た

カ ころもへん

4点×4

3 〔部首〕 次の漢字の部首名をひらがなで書きなさい。

① 紙 ()

② 写 ()

③ 床 ()

④ 投 ()

4点×4

4 〔部首〕 次の部首の漢字を□から選んで書きなさい。

① にくづき ()

② つきへん ()

③ こぎとへん ()

④ おおざと ()

4点×4

明 防 服 眠 部 腹

文法テスト 16回分 (PDF)

5 〔部首〕 次の漢字の部首をそれぞれア～ウから選び、記号で答えなさい。

① 放 [ア]

イ 方 ウ 攴 ()

② 突 [ア]

イ 𠂔 ウ 大 ()

③ 視 [ア]

ネ イ 見 ウ ル ()

④ 蒸 [ア]

サ イ 了 ウ 𠂔 ()

6 〔行書〕 次の各問いに答えなさい。

① 「桃」を行書で書いたものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 挑

イ 桃

ウ 跳

エ 眺

4点

② 「祝」と同じ部首をもつ漢字を次の行書の漢字から選び、記号で答えなさい。

ア 複

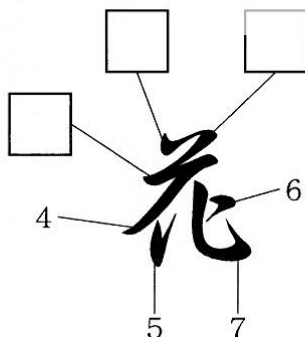
イ 秋

ウ 祖

エ 梓

4点

③ 「花」を行書で書く場合の1～三画目の筆順を、□に書きなさい。



完答 4点

④ 次の行書を楷書で書いたときの総画数を、漢数字で書きなさい。

ア 福

(画)

イ 組

(画)

4点×2

1

基礎篇

楷書

字形の整え方1

全体を整えて書く

最初の画を中心に

途中の画を中心に

中心の目安となる画がない字

年

組

番

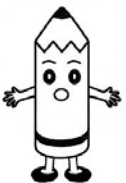
名前

あと少し
できた

① 中心をそろえて書く

② 外形を整えて書く

文字の中心を見定めてから書き始め、文字のおおよその形を意識して書く。



平 当 水 夫 南 子 弓 気 司

各々の中心は必ず見定めて書く

正方形

円

開

木

縦長

月

買

系

横長

心

十

三角形

人

走

点

逆三角形

万

寸

下

円形

冬

手

寺

硬筆練習プリント
30回分 (PDF)

語句トレ

3

名前 () 組 番

学んだ言葉を使いこなそう ―『星の花が降るころに』①―

から言葉を選んで書き入れ、文を完成させよう。

- ① その瞬間、()
じられた。
- ② 悔しかったが()
() 泣かなかった。
- ③ 友達の怒りを()
()。
- ④ 気まぐしくなって、思わず()
() 獣医()。
- ⑤ 動物好きな彼は、それが()
()。
- ⑥ 彼はコーヒーを飲みながら、()
() 表を見ていた。
- ⑦ 外に出た()
()、雨が降り出した。
- ⑧ 周りが()
()て、勉強にならない。
- ⑨ 人を()
()ようにして、電車に乗る。
- ⑩ 私はもう慣れたが、初めての人は()
()に
違いな。

ほんやり とたんに 高じて あたかも 騒々しく
押しのける とまどう 意地を張って なだめる 顔を背けた

語句トレ

語句トレ

4

名前 () 組 番

学んだ言葉を使いこなそう ―『星の花が降るころに』②―

から言葉を選んで書き入れ、文を完成させよう。

- ① ()
() 走る車にイライラした。
- ② 年末は、どこも混雑していて非常に()
()。
- ③ たった一人の力なんて、たかだか()
() だ。
- ④ 彼は仕事の()
()、呼びかけてきた。
- ⑤ 偶然助けたのに、大げさに感謝されて()
()。
- ⑥ 緊張感の()
() 態度に、ため息をつく。
- ⑦ この靴もだいぶ()
() 履きやすくなった。
- ⑧ 袖口が()
()。
- ⑨ 星が音もなく()
()、静かな夜だ。
- ⑩ あまりの暑さで、額に汗が()
() きた。

まじりが悪い のろのろと かけらもない ほころびる 厄介だ
にじんで 手を休めて なじんで またたく 知れたもの

学年ごと約7回分 (PDF)

■ 第1回①テスト ■ 「シンシユン」

組番名前

— 得点 — 点

●次の——線の部分を漢字に直して書きなさい。送りがなも書くこと。〔各1点＝10点〕

[illegible]

- ① はじめの計画を見直す。
- ② 話を聞いておどろく。
- ③ ボクは中学生だ。
- ④ 顔が姉になる。
- ⑤ はなすじの通った顔立ち。
- ⑥ セイフクを着て学校へ行く。
- ⑦ ジシヤクで砂鉄を集める。
- ⑧ 好ききらいが多い。
- ⑨ ギュウどんの値段。
- ⑩ タンサン飲料を飲む。

書き取り10問テスト
学年ごと 約35回分 (Word)

書き取り10問テスト
学年ごと 約35回分 (Word)

()組()番名前()

得点

◆「読み」 次の——の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

〔各5点＝50点〕

- ① 休日^に老人ホーム^を慰問^{する}。

- ② この花びんは滑らかな手触りだ。

- ③ 快速の増発で混雑が緩和される。

- ④ 自宅で待機して吉報を待つ。

- ⑤ 相手を甘くみて大敗を喫する。

- ⑥ 古い家屋が朽ちて倒れる。

- ⑦ 休まず**果敢**に攻撃を加える

- ⑧ 彼はファイトの塊かたまりのようだ

- ⑨ **華**やかな衣装で登場する。

- ⑩ 姉は来年の春に商家へ嫁ぐ

●「書き」 次の——の部分の漢字に直して読み直そう。

- ① 母親を亡くした友人をアワ

- ② 春のオダやかな海をながめ

- ③ 延長戦で逆転負けをしてク**ロ**イ。

- ④ 日本人はガイして手先が器用だ。

- ⑤ 兄はなかなか説、**カン**をて、る。

- 東二、三のブナ林。二、三のブナ林。二、三のブナ林。

- ニ、フの

- ③ 百貨店、生鮮食品、肉類、魚類、果物、野菜、調味料、飲料、化粧品、文房具、玩具、文具、書籍、CD、DVD、ゲーム、家電、家具、インテリア、ファッション、靴、バッグ、財布、時計、眼鏡、美容家電、健康家電、ペット用品、園芸用品、DIY用品、おもてなし用品、防災用品、旅行用品、スポーツ用品、アウトドア用品、車用品、バイク用品、ペット用品、園芸用品、DIY用品、おもてなし用品、防災用品、旅行用品、スポーツ用品、アウトドア用品、車用品、バイク用品。

- 冬
台
ツ
ノ
-
- 三
五
コ
命
百

- 二、

漢字検定対策テスト

24回分 (Word)

24回分 (Word)

〔各5点〕50点〕

[illegible][illegible]

